

第39回倉敷音楽祭

日本の太鼓

Concert



倉敷天領太鼓 KURASHIKI TENRYO DAIKO

1972年(昭和47年)、小山 寛を中心に発足。
常に太鼓と真摯に向き合い活動をしている。

毎年の定期公演を始め、学校での芸術鑑賞会やワークショップ、
各種イベントなど様々な活動を行っており、県内はもとより県外、
海外での公演を含め年間50~60公演を数える。

倉敷天領太鼓の名前の由来は、倉敷がその昔、江戸幕府直轄
の支配地「天領」であり、住民はこの天領であることを誇りとして
いました。

地元を愛し誇りを胸に地域に根ざした和太鼓団体にし、唯一無
二の和太鼓を魅せられる団体にしようと名付けられました。

山部 泰嗣 YAMABE TAISHI

岡山県倉敷市出身。

16歳にして「東京国際和太鼓コンテスト 大太鼓部門」にて史上最年少で最優
秀賞受賞。「50年に一度の逸材」と注目される。

和太鼓の古典的な三つ打ちをはじめ、海外打楽器のリズムも享受し、多彩な響き
に昇華させる。

活動は太鼓界に留まることなく、五木ひろしや坂本冬美など演歌勢との舞台競
演、きゃりーぱみゅぱみゅらJ-POP、ロック界ではSPYAIRとのセッションまで様々
なエンターテインメントとの競演も精力的に行っている。

世界30ヶ国500万人の観客動員したFuerzabrutaの日本公演「WA!」において
は、約400回というロングラン公演で観客を魅了する。

秀抜なバチ捌き、そして圧倒的存在感。

和太鼓の新たな可能性と邦楽の素晴らしさを作品に残すと共に舞台演出も行
う日本を代表する和太鼓奏者である。



地元太鼓団体より選抜メンバー

井原早雲太鼓 / 吉備真備太鼓 / 天領童太鼓
児島瑜伽太鼓 / 豊洲如水太鼓 / ふじた傳三郎太鼓